

2025年度 第2回監査問題解説コース（定時配信）

# エフェクチュエーション

## ～人生の操縦桿を自ら握ってコントロールする～

このコースでは、内部監査人として知っておくべき重要課題等について解説・紹介を行います。

本研修会はZoom（※）動画配信です。Zoomの導入方法は下記でご案内いたします。

※ Zoomビデオコミュニケーションズが提供するクラウドコンピューティングを使用したWeb会議サービス。

※ 今回は予め収録した講演映像を用いた研修です。

※ 講義の録音、録画はご遠慮ください。

Zoomによる 配信日時	※下記の3回を予定しております。 (配信内容はいずれも同一です。ご都合のつく日時にご参加ください) ①2025年11月21日（金） 17：30～19：20（開場 17：00） ②2025年12月 4日（木） 14：00～15：50（開場 13：30） ③2025年12月10日（水） 14：00～15：50（開場 13：30）
講師	渡邊 隆彦 氏 専修大学 商学部 教授 公認内部監査人（CIA）
定員	各回それぞれ950名（申込先着締切）
視聴資格	当協会正会員 および 個人会員（視聴無料） ※お申込時に登録した情報のご本人様のみご参加可能。
お申込み 方法	2ページ目参照

主催：



一般社団法人日本内部監査協会  
The Institute of Internal Auditors  
Japan

## 研修内容

- ・ 《 はじめに 》 私からのメッセージ
- ・ エフェクチュエーションの概要 ～コーゼーションとの対比～
- ・ エフェクチュエーションの5つの行動原則
  - ① 「手中の鳥」の原則
  - ② 「許容可能な損失」の原則
  - ③ 「クレイジーキルト」の原則
  - ④ 「レモネード」の原則
  - ⑤ 「飛行機の中のパイロット」の原則
- ・ 《 おわりに 》 皆さんにお勧めしたいこと



講師

渡邊 隆彦 氏

専修大学 商学部 教授  
公認内部監査人 (CIA)

### 講師からメッセージ

我々はふだん仕事を進める際、未来を予測し目標を立て、必要な手段をそろえたうえで行動に移す「コーゼーション」のアプローチをとることがほとんどです。これに対し、「未来は予測不能である」という前提のもと、手持ちの手段を使って結果を創りだすことを重視して行動する「エフェクチュエーション」という意思決定・行動のアプローチ方法があります。VUCAの時代、慣れ親しんだ「コーゼーション」ばかりでなく「エフェクチュエーション」のアプローチもとってみませんか、と提唱するのがこの講座の本旨となります。意欲的な内部監査人の方々を始め、勇気をちょっぴり出して何か新しいチャレンジに向かって一歩踏み出したいとお考えの皆さまにとって、「人生の操縦桿を自ら握ってコントロールする」ためのアプローチ方法をつかむ絶好の機会ですので、どうぞ奮ってご参加ください。

## お申込み方法

# 当協会会員サイトに掲載。 会員サイト よりお申込みください。

お申込み前にご利用の機材で「Zoom」によるオンライン配信の講義が視聴可能であることをご確認ください。  
接続環境安定のため、Wi-Fi等の無線ではなくなるべく有線で接続してご受講ください。

ご参考まで ⇒ <https://www.iiajapan.com/leg/training/zoom/>

### 【会員サイトの利用登録について】

- 会員サイトの利用登録は1会員につき付与するID（ユーザー名）は1つとなりますので、事前に社内（部署内）での登録状況の ご確認をお願いいたします。（正会員の方）
- 既に利用登録されている会員の方は、付与されているID（ユーザー名）とパスワードを入力してログインしてください。
- 会員サイトに登録していない場合は、会員サイト新規登録が必要になります。
- 会員サイトの新規登録、またはユーザー名・パスワードお忘れの方はこちらよりお問合せください。

※事情により、中止あるいは配信日時等が変更になる場合は、当協会ホームページ等でお知らせいたします。  
恐れ入りますが、最新情報は当協会 ホームページ でご確認ください。

### 【CPE単位について】

「2.2CPE単位」が付与されます。⇒ “CPE単位” とは、CIA、CCSA、CFSAおよびCRMA資格等の 継続的専門能力開発制度における認定単位です。CPEを報告される方は、視聴後日に配信される「修了証メール」を受講証明として、最低3年間、保管をお願いします。

なお、「修了証メール」の紛失等には一切の責任は負いかねます。あらかじめご了承ください。

**また、同じ内容の研修会を複数回受講された場合も、CPE活動単位としてカウントできるのは1度のみとなります。**